

【記入例・通常申請】
生活保護(生業扶助)受給世帯

高等学校等奨学のための給付金受給申請書

東京都国立高等学校等奨学のための給付金事業支給要綱
 第12条規定の支給方法について同意し、同要綱第6条の規

保護者の氏名を記入してください。

申請者住所 (保護者等)	〒 163 - 8001 東京都新宿区西新宿2-8-1	ふりがな とうきょう たろう
	TEL 03 (5320) 1111	申請者氏名 (保護者等) 東京 太郎
該当区分 ※いずれかにし点を付けてください。	<input checked="" type="checkbox"/> 生活保護(生業扶助)受給世帯 → 【1】と裏面の【2】及び【4】を記載してください。 <input type="checkbox"/> 都道府県民税所得割及び区市町村民税所得割が非課税の世帯 → 【1】と裏面の【2】、【3】及び【4】を記載してください。	

【1 対象となる高校生等について】

高校生本人の氏名を記入してください。

ふりがな	とうきょう いちろう	生年月日	昭和 19 年 10 月 1 日 平成
氏名	東京 一郎		
在学する学校	学校の名称	東京都立 東京高等学校	
	学校の種類・課程・学科	高等学校(定時制)	
	学校の所在地	東京都 新宿 市 区 西新宿9-8-1	
在学期間	令和 5 年 4 月 7 日 ~ 年 月 日		
過去の高等学校等における在学期間	学校名	立	学校の種類: 課程: 全・定・通・専 学年制・単位制 学科:
	在学時に奨学のための給付金を受給した回数	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 1回 <input type="checkbox"/> 2回 <input type="checkbox"/> 3回 <input type="checkbox"/> 4回 <input type="checkbox"/> 不明	
	学校名	立	学校の種類: 課程: 全・定・通・専 学年制・単位制 学科:
	在学時に奨学のための給付金を受給した回数	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 1回 <input type="checkbox"/> 2回 <input type="checkbox"/> 3回 <input type="checkbox"/> 4回 <input type="checkbox"/> 不明	

【学校使用欄】

(学校收受欄)

学校番号	
授業料年度	
課程コード	
生徒マスター番号	

(提出書類のチェック)

- 東京都国立高等学校等奨学のための給付金受給申請書(本様式)
- 収入に関する証明書(下記のいずれか)
- 生活保護受給証明書
 - 生業扶助(高等学校等就学費)受給証明書
 - ※ 生活保護受給証明書により、生業扶助(高等学校等就学費)の措置状況が確認できる場合は、提出不要。
- 個人番号カードの写し
- 個人番号が記載された住民票、住民票記載事項証明書の写し
- 当該年度の住民税(非)課税証明書等
- 基準日現在、保護者等が都内に住所を有していることが分かる書類(住民票写し又は住民票記載事項証明書)
- 基準日現在、15歳(中学生を除く。)以上23歳未満の扶養されている兄弟姉妹がいることが分かる書類(健康保険証の写し等)
- 口座振替依頼書及びその記載内容が確認できる通帳の写し
- その他の必要書類(在学証明書、充当委任状等)

(裏面へ続く)

【2 保護者等（専攻科の場合は生計維持者）の収入の状況について】

(1) から (3) までのうち、該当する□にレ印を付けてください。

(1) 生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生業扶助（高等学校等就学費）を受給していることが分かる証明書を提出します。

<input checked="" type="checkbox"/>	生業扶助（高等学校等就学費）を受給していることが分かる証明書 （以下のいずれか） ・生業扶助受給の証明ができる生活保護受給証明書 ・生業扶助（高等学校等就学費）受給証明書（様式2）
-------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------

(2) 次の者の個人番号カードの写し等（個人番号カードの写し、個人番号が記載された住民票の写し・住民票記載事項証明書等）又は課税証明書等を提出します。

	個人番号カード等	課税証明書等	レ点を付けてください。
ア	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	親権者（両親）2名分 生徒が未成年（18歳未満）であり、親権者（両親）が2人存在する場合
イ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	親権者1名分 （親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。） ・離婚、死別等により親権者が1名の場合、 ・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1名の個人番号カードの写し等を提出できない場合 等 ・（専攻科のみ）満18歳となる日の前日において里親等に委託されていた場合、児童養護施設等に入所していた場合、そのほか社会的養護が必要と認められる場合はオ又はカのいずれかの□にレ印を付けてください。
ウ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	未成年後見人（ ）名分 （未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分） 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合（未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。）
エ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	生徒の生計をその収入により維持している者（以下「主たる生計維持者」という。）（両親等）2名分 生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合
オ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	主たる生計維持者1名分 ・生徒が未成年だが、親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・入学時点で生徒が成人であったが、主たる生計維持者が存在する場合、 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者が1人だった場合、 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者又は未成年後見人が存在しなかった場合 等
カ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	生徒本人 ・親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、成人に達している場合、 ・未成年であるが、都道府県（養育費）見学奨励費及び区（奨学）見学奨励費を課されるだけの収入を得ている場合 等

保護者の氏名を記入してください。

※ 専攻科の場合、「親権者」とあるのは「父母」と読み替えるものとする。

(1) 又は (2) において、証明書等を添付する者の氏名、高校生等との続柄及び1月1日現在の市区町村までの住所

氏名	高校生等との続柄	氏名	高校生等との続柄
東京 太郎	父	東京 花子	母
東京 都道府県 新宿 市区町村		東京 都道府県 新宿 市区町村	

(3) 次の理由により、個人番号カードの写し等又は課税証明書等を提出しません。

<input type="checkbox"/>	所得確認の対象が生徒本人（親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合）であるが、未成年で都道府県民税所得割及び区市町村民税所得割を課されるだけの収入を得ていないため。
--------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------

【3 扶養親族等の状況について】 非課税世帯（【2】の（2）又は（3）にレ点を付けた場合）は、記入してください。

扶に養ついている（※）お子様	続柄	氏名	生年月日	学校名・職業等	課程（高校生等の場合記入） <input type="checkbox"/> 通信制/専攻科 <input type="checkbox"/> 上記以外
			昭・平 年 月 日		<input type="checkbox"/> 通信制/専攻科 <input type="checkbox"/> 上記以外
			昭・平 年 月 日		<input type="checkbox"/> 通信制/専攻科 <input type="checkbox"/> 上記以外
			昭・平 年 月 日		<input type="checkbox"/> 通信制/専攻科 <input type="checkbox"/> 上記以外

※ 以下に該当する兄弟姉妹の状況を、生徒本人の状況を含めて記入してください（該当する兄弟姉妹がいない場合、生徒本人の状況のみ記入してください。）

- ・7月1日現在15歳（中学生を除く。）以上23歳未満の扶養されている兄弟姉妹
- ・7月1日現在高校生である兄弟姉妹

※ 「続柄」欄に、年長の順に第1子、第2子と記入してください。

※ 兄弟姉妹が「奨学のための給付金」の申請を行う場合、提出する申請書の扶養親族欄には、必ず同じ状況を記載してください。

【4 申請の状況について】

(1) 次の4点を確認の上、□にレ点を付けてください。

必ず内容を確認の上、レ点を付けてください。

<input checked="" type="checkbox"/>	この申請書の記載内容は、事実と相違ありません。
<input checked="" type="checkbox"/>	この申請書に虚偽の記載があった場合は、東京都の求めに従いその全額を即時返還します。
<input checked="" type="checkbox"/>	私は東京都以外の道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っておりません。
<input checked="" type="checkbox"/>	この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅費又は特別育成費（母子生活支援施設の高校生等を除く。））の支弁対象ではありません。

(2) 非課税世帯（【2】の（2）又は（3）にレ点を付けた場合）は、以下の内容を確認の上、□にレ点を付けてください。

記入不要です。

<input type="checkbox"/>	私の世帯は、7月1日現在、生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生業扶助を受けていません。
--------------------------	---------------------------------------------------------

【記入例・通常申請】
都道府県民税所得割及び区市町村民税所得割非課税世帯

給付金受給申請書

東京都国立高等学校等奨学のための給付金事業支給要綱第12条規定の支給方法について同意し、同要綱第6条の規

保護者の氏名を記入してください。

申請者住所 (保護者等)	〒 163 - 8001 東京都新宿区西新宿2-8-1	ふりがな とうきょう たろう	申請者氏名 (保護者等) 東京 太郎
該当区分 ※いずれかにし点を付けてください。	☐ 生活保護(生業扶助)受給世帯 → 【1】と裏面の【2】及び【4】を記載してください。 ☑ 都道府県民税所得割及び区市町村民税所得割が非課税の世帯 → 【1】と裏面の【2】、【3】及び【4】を記載してください。		

【1 対象となる高校生等について】

高校生本人の氏名を記入してください。

ふりがな	とうきょう いちろう	氏名	東京 一郎	生年月日	昭和 19 年 10 月 1 日 平成
在学する学校	学校の名称	東京都立 東京高等学校			
	学校の種類・課程・学科	高等学校(定時制)			
	学校の所在地	東京都 新宿 市 区 西新宿9-8-1			
在学期間	令和 5 年 4 月 7 日 ~ 年 月 日				
過去の高等学校等における在学期間	学校名	立	年 月 日	~	年 月 日
	在学時に奨学のための給付金を受給した回数	☐なし ☐1回 ☐2回 ☐3回 ☐4回 ☐不明			
	学校名	立	年 月 日	~	年 月 日
	在学時に奨学のための給付金を受給した回数	☐なし ☐1回 ☐2回 ☐3回 ☐4回 ☐不明			

【学校使用欄】

(学校収受欄)

学校番号	
授業料年度	
課程コード	
生徒マスター番号	

(提出書類のチェック)

- 東京都国立高等学校等奨学のための給付金受給申請書(本様式)
- 収入に関する証明書(下記のいずれか)
- 生活保護受給証明書
 - 生業扶助(高等学校等就学費)受給証明書
 - ※ 生活保護受給証明書により、生業扶助(高等学校等就学費)の措置状況が確認できる場合は、提出不要。
- 個人番号カードの写し
- 個人番号が記載された住民票、住民票記載事項証明書の写し
- 当該年度の住民税(非)課税証明書等
- 基準日現在、保護者等が都内に住所を有していることが分かる書類(住民票写し又は住民票記載事項証明書)
- 基準日現在、15歳(中学生を除く。)以上23歳未満の扶養されている兄弟姉妹がいることが分かる書類(健康保険証の写し等)
- 口座振替依頼書及びその記載内容が確認できる通帳の写し
- その他の必要書類(在学証明書、充当委任状等)

(裏面へ続く)

【2 保護者等（専攻科の場合は生計維持者）の収入の状況について】

(1) から (3) までのうち、該当する□にレ印を付けてください。

(1) 生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生業扶助（高等学校等就学費）を受給していることが分かる証明書を提出します。

<input type="checkbox"/>	生業扶助（高等学校等就学費）を受給していることが分かる証明書（以下のいずれか） ・生業扶助受給の証明ができる生活保護受給証明書 ・生業扶助（高等学校等就学費）受給証明書（様式2）
--------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------

(2) 次の者の個人番号カードの写し等（個人番号カードの写し、個人番号が記載された住民票の写し・住民票記載事項証明書等）又は課税証明書等を提出します。

	個人番号カード等	課税証明書等	
ア	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	親権者（両親）2名分 生徒が未成年（18歳未満）であり、親権者（両親）が2人存在する場合
イ	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	親権者1名分（親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。） ・離婚、死別等により親権者が1名の場合、 ・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1名の個人番号カードの写し等を提出できない場合 等 ・（専攻科のみ）満18歳となる日の前日において里親等に委託されていた場合、児童養護施設等に入所していた場合、そのほか社会的養護が必要と認められる場合はオ又はカのいずれかの□にレ印を付けてください。
ウ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	未成年後見人（ ）名分（未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分） 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合（未成年後見人が法人である場合又は財産に関する場合は、その者を除く。）
エ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	主たる生計維持者2名分 生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合
オ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	主たる生計維持者1名分 ・生徒が未成年だが、親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・入学時点で生徒が成人であったが、主たる生計維持者が存在する場合、 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者が1人だった場合、 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者又は未成年後見人が存在しなかった場合 等
カ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	生徒本人 ・親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合であり、成人に達している場合、 ・未成年であるが、都（道府県）民所得割及び区（市町村）民税所得割を課されるだけの収入を得ている場合 等

該当する欄にし点を付けてください。

※ 専攻科の場合、「親権者」として

(1) 又は (2) において、証明書提出所

氏名	高校生等との続柄	氏名	高校生等との続柄
東京 太郎	父		
東京 都道府県 新宿 市区町村		都道府県	市区町村

保護者の氏名を記入してください。
※この記入例の場合は保護者が一人のため、保護者一人のみ記入します。

(3) 次の理由により、個人番号カードの写し等又は課税証明書等を提出しません。

<input type="checkbox"/>	所得確認の対象が生徒本人（親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合）であるが、未成年で都道府県民税所得割及び区市町村民税所得割を課されるだけの収入を得ていないため。
--------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------

【3 扶養親族等の状況について】 非課税世帯（【2】の（2）又は（3）にし点を付けた場合）は、記入してください。

扶に養っている（※お）	続柄	氏名	生年月日	学校名・職業等	課程（高校生等の場合記入）
	第1子	東京 花代	昭 <u>平</u> 15年 6月 2日	私立江戸高等学校3年	<input type="checkbox"/> 通信制/専攻科 <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外
	第2子	東京 一郎	昭 <u>平</u> 19年 10月 1日	都立東京高等学校1年	<input type="checkbox"/> 通信制/専攻科 <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外
			昭・平 年 月 日		<input type="checkbox"/> 通信制/専攻科

令和5年7月1日現在、扶養している兄弟姉妹と高校生の氏名等を記入してください。
15歳（中学生を除く。）以上23歳未満とは、平成12年7月3日から平成20年7月2日までの間に生まれたことを指します。

・7月1日現在高校生である兄弟姉妹

※ 「続柄」欄に、年長の順に第1子、第2子と記入してください。

※ 兄弟姉妹が「奨学のための給付金」の申請を行う場合、提出する申請書の扶養親族欄には、必ず同じ状況を記載してください。

【4 申請の状況について】

(1) 次の4点を確認の上、

必ず内容を確認の上、し点を付けてください。

<input checked="" type="checkbox"/>	この申請書の記載内容は、事実と相違ありません。
<input checked="" type="checkbox"/>	この申請書に虚偽の記載があった場合は、東京都の求めに従いその全額を即時返還します。
<input checked="" type="checkbox"/>	私は東京都以外の道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っておりません。
<input checked="" type="checkbox"/>	この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅費又は特別育成費（母子生活支援施設の高齢生等を除く。））の支弁対象ではありません。

(2) 非課税世帯（【2】の（2）又は（3）にし点を付けた場合）は、以下の内容を確認の上、□にし点を付けてください。

必ず内容を確認の上、し点を付けてください。

<input checked="" type="checkbox"/>	私の世帯は、7月1日現在、生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生業扶助を受けていません。
-------------------------------------	---------------------------------------------------------

【記入例】家計急変世帯

東京都国公立同寺子儀等の子供のための給付金（家計急変）受給申請書

東京都国公立高等学校等奨学のための給付金事業支給要綱第3条に規定する支給対象世帯に該当するため、同要綱第12条規定の支給方法について同意し、同要綱第6条の規定により以下のとおり申請します。

保護者の氏名を記入してください

申請者住所 (保護者等)	〒 163 - 8001 東京都新宿区西新宿2-8-1	ふりがな	とうきょう たろう
	TEL 03 (5320) 1111	申請者氏名 (保護者等)	東京 太郎

【1 対象となる高校生等について】

高校生本人の氏名を記入してください

ふりがな	とうきょう いちろう	氏名	東京 一郎	生年月日	昭和 平成 19 年 10 月 1 日
在学する学校	学校の名称	東京都立 東京高等学校			
	学校の所在地	東京都 新宿 市 区 西新宿9-8-1			
	在学期間	令和 5 年 4 月 7 日 ~ 年 月 日			
過去の高等学校等における在学期間	学校名	立	年 月 日 ~ 年 月 日	学校の種類:	課程: 全・定・通・専 学年制・単位制
	在学時に奨学のための給付金を受給した回数	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 1回 <input type="checkbox"/> 2回 <input type="checkbox"/> 3回 <input type="checkbox"/> 4回 <input type="checkbox"/> 不明			
	学校名	立	年 月 日 ~ 年 月 日	学校の種類:	課程: 全・定・通・専 学年制・単位制
	在学時に奨学のための給付金を受給した回数	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 1回 <input type="checkbox"/> 2回 <input type="checkbox"/> 3回 <input type="checkbox"/> 4回 <input type="checkbox"/> 不明			

【学校使用欄】

(提出書類のチェック)

〈学校収受欄〉	
学校番号	
授業料年度	
課程コード	
生徒マスター番号	

- 東京都国公立高等学校等奨学のための給付金(家計急変)受給申請書
- 保護者等の家計急変の発生事由を証明する書類 (本様式)
- 離職票、雇用保険受給資格者証等
- その他証明書類 ()
- 家計急変前の収入を証明する書類
- 当該年度の住民税課税証明書等 (※扶養親族が記載されたもの)
- 家計急変後の収入を証明する書類
- 会社作成の給与見込、直近の給与明細、税理士・公認会計士の作成した証明書類等
- 基準日現在、保護者等が都内に住所を有していることがわかる書類 (住民票写し又は住民票記載事項証明書)
- 口座振替依頼書及びその記載内容が確認できる通帳の写し
- 保護者等の扶養親族の人数・年齢等が確認するための書類
- 基準日 (早期給付の場合は4月1日) 現在、15歳(中学生を除く。)以上23歳未満の扶養されている兄弟姉妹がいることが分かる書類 (健康保険証の写し等)
- その他の必要書類 (在学証明書、充当委任状等)

(裏面へ続く)

【2 保護者等の家計急変の状況について】該当する口にレ印を付けてください。

次の者の家計の状況の確認書類を提出します。

ア	<input checked="" type="checkbox"/>	親権者（両親）2名分 生徒が未成年（18歳未満）であり、親権者（両親）が2人存在する場合
イ	<input type="checkbox"/>	親権者1名分（親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。） ・離婚、死別等により親権者が1名の場合、 ・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1名の収入を証明する書類等を提出できない場合 等 ・（専攻科のみ）満18歳となる日の前日において里親等に委託されていた場合、児童養護施設等に入所していた場合、そのほか社会的養護が必要と認められる場合はオ又はカ四いずれかの口にレ印を付けてください。
ウ	<input type="checkbox"/>	未成年後見人（ ）名分（未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分） 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合（未成年後見人が法人である場合又は財産に関する場合は、その者を除く。）
エ	<input type="checkbox"/>	生徒の生計をその収入により維持している者（以下「主たる生計維持者」という。）（両親等）2名分 生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合
オ	<input type="checkbox"/>	主たる生計維持者1名分 ・生徒が未成年だが、親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・入学時点で生徒が成人であったが、主たる生計維持者が存在する場合、 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者が1人だった場合、 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者又は未成年後見人が存在しなかった場合 等
カ	<input type="checkbox"/>	生徒本人 親権者又は未成年後見人が存在しない場合であり、成人に達している場合 等

該当する欄にレ点を付けてください

保護者の氏名を記入してください。

保護者が扶養する親族全員の人数を記入してください

※申請後、家計急変の状況が変更された場合は、変更後の状況を確認書類を提出してください。
※専攻科の場合、「親権者」とある場合は、親権者以外の扶養親族の氏名、年齢、扶養の状況、収入等の証明書を添付する者の氏名、年齢、扶養の状況、収入等の証明書を添付してください。

氏名	高校生等との続柄	扶養親族の人数	氏名	高校生等との続柄	扶養親族の人数
東京 太郎	父		東京 花子	母	

【3 扶養親族等の状況について】

続柄	氏名	生年月日	学校名・職業等	課程 (高校生等の場合記入)
第1子	東京 花代	昭・平 17年 6月 2日	私立江戸高等学校3年	<input type="checkbox"/> 通信制/専攻科 <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外
第2子	東京 一郎	昭・平 19年 10月 1日	都立東京高等学校1年	<input type="checkbox"/> 通信制/専攻科 <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外
		昭・平 年 月 日		<input type="checkbox"/> 通信制/専攻科 <input type="checkbox"/> 上記以外

令和5年7月1日現在、扶養している兄弟姉妹と高校生の氏名等を記入してください。
15歳（中学生を除く。）以上23歳未満とは、平成12年7月3日から平成20年7月2日までの間に生まれたことを指します。

扶養している兄弟姉妹
・ 基準日（新生入の一部早期給付の場合は4月1日）現在高校生である兄弟姉妹

※ 「続柄」欄に、年長の順に第1子、第2子と記入してください。
※ 兄弟姉妹が「奨学のための給付金」の申請を行う場合、提出する申請書の扶養親族欄には、必ず同じ状況を記載してください。

必ず内容を確認の上、レ点を付けてください

【4 申請の状況について】

(1) 次の4点を確認の上、口にレ点を付けてください。

<input checked="" type="checkbox"/>	この申請書の記載内容は、事実に相違ありません。
<input checked="" type="checkbox"/>	この申請書に虚偽の記載があった場合は、東京都の求めに従いその全額を即時返還します。
<input checked="" type="checkbox"/>	私は東京都以外の道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っておりません。
<input checked="" type="checkbox"/>	この申請の対象となる高校生等（専攻科を除く）は、専攻科を除く特別育成費（母子生活支援施設の高齢者等を除く）を受給していない。

必ず内容を確認の上、レ点を付けてください

(2) 以下の内容を確認の上、口にレ点を付けてください。

<input checked="" type="checkbox"/>	私の世帯は、申請日現在、生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生業扶助を受けていません。
-------------------------------------	--------------------------------------------------------

【記入例】家計急変世帯

東京都国公立同寺子儀等の子のための給付金（家計急変）受給申請書

東京都国公立高等学校等奨学のための給付金事業支給要綱第3条に規定する支給対象世帯に該当するため、同要綱第12条規定の支給方法について同意し、同要綱第6条の規定により以下のとおり申請します。

保護者の氏名を記入してください。

申請者住所 (保護者等)	〒 163 - 8001 東京都新宿区西新宿2-8-1	ふりがな とうきょう たろう
	TEL 03 (5320) 1111	申請者氏名 (保護者等) 東京 太郎

【1 対象となる高校生等について】

高校生本人の氏名を記入してください。

ふりがな	とうきょう いちろう	氏名	東京 一郎	生年月日	昭和 平成 19年 10月 1日
在学する学校	学校の名称	東京都立 東京高等学校			
	学校の種類・課程・学科	高等学校 (定時制)			
学校の所在地	東京都 新宿 市 区 西新宿9-8-1	在学期間	令和 5年 4月 7日 ~ 年 月 日		
過去の高等学校等における在学期間	学校名	立	年 月 日 ~ 年 月 日	学校の種類:	課程: 全・定・通・専 学年制・単位制
	在学時に奨学のための給付金を受給した回数	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 1回 <input type="checkbox"/> 2回 <input type="checkbox"/> 3回 <input type="checkbox"/> 4回 <input type="checkbox"/> 不明			
	学校名	立	年 月 日 ~ 年 月 日	学校の種類:	課程: 全・定・通・専 学年制・単位制
	在学時に奨学のための給付金を受給した回数	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 1回 <input type="checkbox"/> 2回 <input type="checkbox"/> 3回 <input type="checkbox"/> 4回 <input type="checkbox"/> 不明			

【学校使用欄】

(提出書類のチェック)

〈学校収受欄〉	
学校番号	
授業料年度	
課程コード	
生徒マスター番号	

- 東京都国公立高等学校等奨学のための給付金(家計急変)受給申請書
- 保護者等の家計急変の発生事由を証明する書類 (本様式)
- 離職票、雇用保険受給資格者証等
- その他証明書類 ()
- 家計急変前の収入を証明する書類
- 当該年度の住民税課税証明書等 (※扶養親族が記載されたもの)
- 家計急変後の収入を証明する書類
- 会社作成の給与見込、直近の給与明細、税理士・公認会計士の作成した証明書類等
- 基準日現在、保護者等が都内に住所を有していることがわかる書類 (住民票写し又は住民票記載事項証明書)
- 口座振替依頼書及びその記載内容が確認できる通帳の写し
- 保護者等の扶養親族の人数・年齢等が確認するための書類
- 基準日 (早期給付の場合は4月1日) 現在、15歳(中学生を除く。)以上23歳未満の扶養されている兄弟姉妹がいることが分かる書類 (健康保険証の写し等)
- その他の必要書類 (在学証明書、充当委任状等)

(裏面へ続く)

【2 保護者等の家計急変の状況について】該当する口にレ印を付けてください。

次の者の家計の状況の確認書類を提出します。

ア	<input checked="" type="checkbox"/>	親権者（両親）2名分 生徒が未成年（18歳未満）であり、親権者（両親）が2人存在する場合
イ	<input type="checkbox"/>	親権者1名分（親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。） ・離婚、死別等により親権者が1名の場合、 ・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1名の収入を証明する書類等を提出できない場合 等 ・（専攻科のみ）満18歳となる日の前日において里親等に委託されていた場合、児童養護施設等に入所していた場合、そのほか社会的養護が必要と認められる場合はオ又はカ四いずれかの口にレ印を付けてください。
ウ	<input type="checkbox"/>	未成年後見人（ ）名分（未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分） 親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合（未成年後見人が法人である場合又は財産にその者を除く。）
エ	<input type="checkbox"/>	生徒の生計をその収入により維持している者（以下「主たる生計維持者」という。）（両親等）2名分 生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合
オ	<input type="checkbox"/>	主たる生計維持者1名分 ・生徒が未成年だが、親権者又は未成年後見人が存在しない場合、 ・入学時点で生徒が成人であったが、主たる生計維持者が存在する場合、 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者が1人だった場合、 ・生徒が成人であり、未成年の時点で親権者又は未成年後見人が存在しなかった場合 等
カ	<input type="checkbox"/>	生徒本人 親権者 合であり、成人に達している場合 等

該当する欄にレ点を付けてください。

保護者の氏名を記入してください。

保護者が扶養する親族全員の人数を記入してください。
※控除対象配偶者も含みます。

氏名	高校生等との続柄	扶養親族の人数	氏名	高校生等との続柄	扶養親族の人数
東京 太郎	父	3	東京 花子	母	

【3 扶養親族等の状況について】

扶養しているお子様（※）	続柄	氏名	生年月日	学校名・職業等	課程（高校生等の場合記入）
	第1子	東京 花代	昭・平 17年 6月 2日	私立江戸高等学校3年	<input type="checkbox"/> 通信制/専攻科 <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外
第2子	東京 一郎	昭・平 19年 10月 1日	都立東京高等学校1年	<input type="checkbox"/> 通信制/専攻科 <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外	
			昭・平 年 月 日		<input type="checkbox"/> 通信制/専攻科 <input type="checkbox"/> 上記以外

基準日（※）現在、扶養している兄弟姉妹と高校生の氏名等を記入してください。

※7月1日までに家計が急変した世帯：令和5年7月1日
※7月2日以降に家計が急変した世帯：
家計が急変した月の翌月（家計が急変した日が月の初日の場合は当月）の1日

必ず内容を確認の上、レ点を付けてください。

【4 申請の状況について】

(1) 次の4点を確認の上、口にレ点を付けてください。

<input checked="" type="checkbox"/>	この申請書の記載内容は、事実に相違ありません。
<input checked="" type="checkbox"/>	この申請書に虚偽の記載があった場合は、東京都の求めに従いその全額を即時返還します。
<input checked="" type="checkbox"/>	私は東京都以外の道府県に高校生等奨学給付金の申請は行っておりません。
<input checked="" type="checkbox"/>	この申請の対象となる高校生等（専攻科課程の高校生等）を除く。必ず内容を確認の上、レ点を付けてください。

(2) 以下の内容を確認の上、口にレ点を付けてください。

<input checked="" type="checkbox"/>	私の世帯は、申請日現在、生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生業扶助を受けていません。
-------------------------------------	--------------------------------------------------------

【記入例】

令和 5年 7月 14日

東京都教育委員会 殿

充当委任状

私が支給を受ける東京都国公立高等学校等奨学のための給付金を学校徴収金に充てることについて、校長に委任することを了承します。

申請者住所 (保護者 等)	〒 163 - 8001 東京都新宿区西新宿2-8-1	ふりがな	とうきょう たろう
		申請者氏名 (保護者 等)	東京 太郎

【記入例】

生活保護法 (昭和25年法律第144号) 第36条の規定による
 生業扶助 (高等学校等就学費) 受給証

日付は空欄の上、7月1日 (新入生の一部早期給付の場合には4月1日) 以降に証明を受けてください。

以下の必要事項を記入の上、お住まいの区・市の福祉事務所等に持参して証明を受けてください。

〇〇 区市福祉事務所長

印

次の世帯が、令和5年7月1日現在、生活保護法 (昭和25年法律第144号) 第36条の規定による「生業扶助 (高等学校等就学費)」の受給中であることを証明する。

世帯主氏名 東京 太郎	住所 163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1		
世帯員氏名			
氏名	続柄	生年月日	保護開始日
東京 太郎	本人	昭和43年8月5日	平成22年 4月 1日
東京 花子	妻	昭和45年9月7日	平成22年 4月 1日
東京 花代	子	平成15年4月2日	平成22年 4月 1日
東京 一郎	子	平成19年10月1日	平成22年 4月 1日
			年 月 日
			年 月 日
			年 月 日
証明書の使用目的 高校生等奨学給付金の受給手続のため。			
備考			

【記入例】

令和 5年 7月 14日

扶養申立書

私が主として以下の者を扶養していることを申し立てます。

ふりがな	とうきょう はなよ	ふりがな	とうきょう いちろう
被扶養者氏名	東京 花代	被扶養者氏名	東京 一郎
ふりがな		ふりがな	
被扶養者氏名		被扶養者氏名	

上記のとおり、事実相違がないことを証明します。

申請者住所 (扶養者)	〒 163 - 8001	ふりがな	とうきょう たろう
	東京都新宿区西新宿2-8-1	申請者氏名 (扶養者)	東京 太郎